

# 2020年度 第2回 物理学科談話会、先端科学計測研究センター談話会 「雷と雷雲の高エネルギー大気物理学」

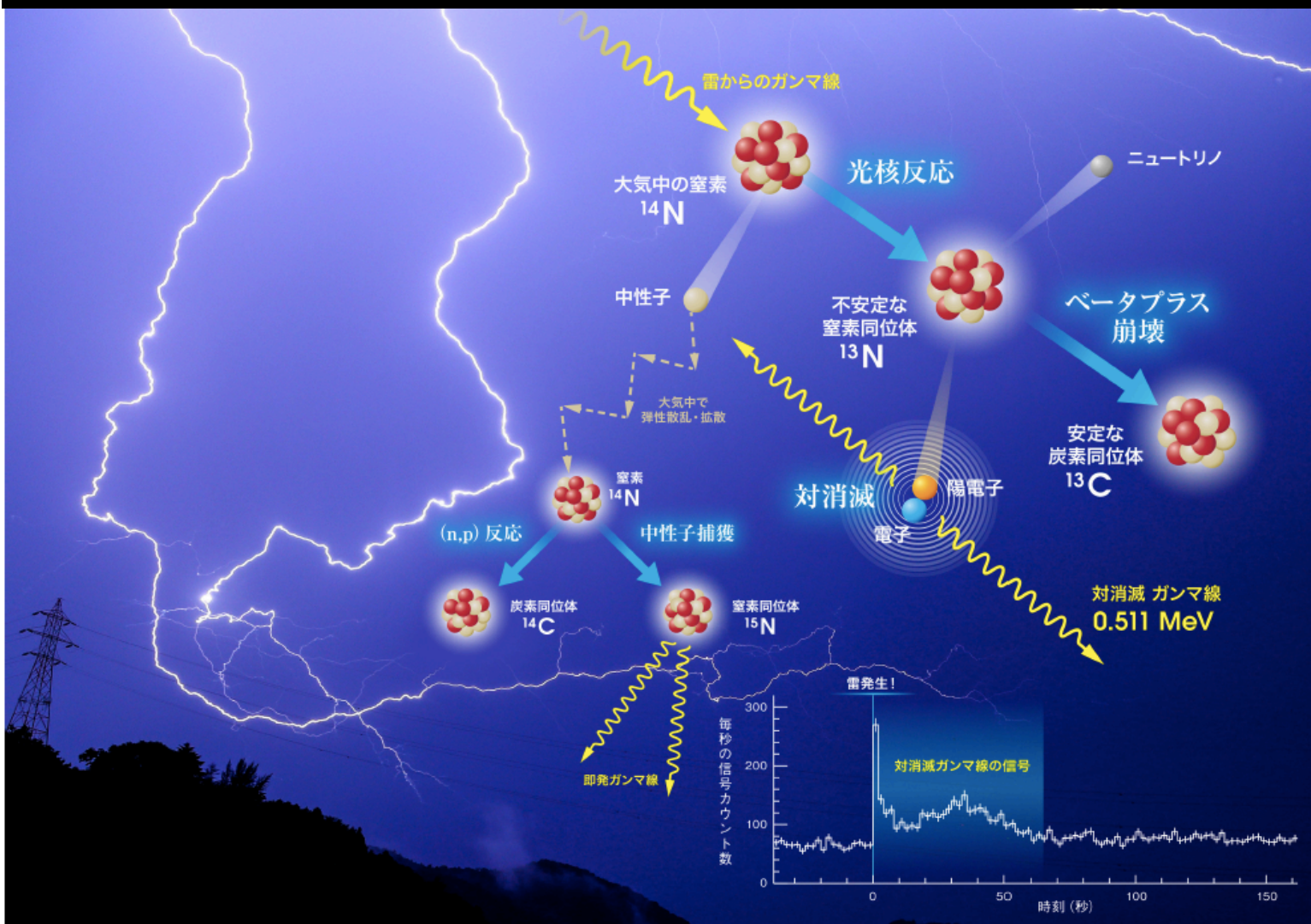
講演者: 榎戸 輝揚

理研白眉研究チームリーダー (理化学研究所)

11月17日(火) 13:25- 15:05

Zoom: ミーティングID: 841 7870 5746 パスコード: 32890

<https://us02web.zoom.us/j/84178705746?pwd=a0J0L3JEekphVmxKMDhDN3hSQWV0Zz09>



概要: 身近な自然現象である雷と雷雲には、多くの未解明の謎が残されています。たとえば、これらの大気現象から、高エネルギーの光(X線やガンマ線)が放出されることが最近になってわかってきました。そこでX線やガンマ線の天文学の測定手法を活用し、地上に設置した多地点のガンマ線検出器によって、日本海側で冬季に発生する雷と雷雲をモニタリング観測するプロジェクトをシチズンサイエンスで進めています。その結果、2017年には、雷が放射するガンマ線により原子核反応が起きることも明らかになってきました。高エネルギー宇宙物理学概論の集中講義のイントロとして、この身近な、しかし謎に満ちた「高エネルギー大気物理学」の世界を紹介します。

学生の皆様、教職員の皆様、お誘い合わせの上、是非ご来場ください。